

# 女子大國文

第百三十四号

平成十五年十二月発行

軽太子の歌とその後……………	江富範子(一)
——恋愛歌謡と相聞——	
魂を飛ばす仙人 小野篁……………	中前正志(二〇)
——『本朝列仙伝』贅注——	
「オツベルと象」の象、又は白象……………	工藤哲夫(四)
『曾我』伝本中の「誤用」例少々……………	田上稔(六)
住吉大社御文庫蔵 十市遠忠 『住吉法楽百首』……………	前田智香(八〇)
八木意知男	
彙報……………	(一〇)

## 彙報

### 研究室だより

○学会行事としては、次のようなものが行われました。

・学会旅行 尾道・しまなみ海道の旅

九月十八日（木）

洋蘭センター・因島資料館・因島村上水軍城・しまなみ海道  
宿泊は千光寺山荘

九月十九日（金）

尾道市内自由散策（志賀直哉旧居・中村憲吉旧居・大林宣彦監督映画のロケ地など）

・秋季公開講座（大学と共催）

十月三十日（木） 三講時

講題 歌舞伎がたどった伝統芸能への道

—近代演劇との相克を超えて—

講師 池坊短期大学助教授・『上方芸能』編集長

森西真弓氏

○平成十四年度の大国の卒業生より、謝恩会の残金三万円が国文研究室に寄付されました。

女子大國文

第三百二十四号

平成十五年十二月十五日 印刷

平成十五年十二月三十日 発行

〒六〇五人五〇一 京都市東山区今熊野北日吉町三番地

編輯兼  
発行者

京都女子大学国文学会

電話 〇七五―五二―九〇七六

FAX 〇七五―五二―九一二〇

振替 〇〇八〇―五―三二四

〒六〇三八四 京都市上京区上長者町通黒門東入

印刷所

西村印刷株式会社

電話 〇七五―四二―四一〇八代

FAX 〇七五―四三―六二八二